

参観授業・PTA 総会・評議員会へのご参加

ありがとうございました

4月23日(土)に今年度最初の参観授業がありました。算数や社会、国語とさまざまな教科を見ていただきました。おうちの方が来られて、子どもたちはちょっぴり緊張しながらも、和やかな雰囲気ですべての授業が進んでいきました。1年生はすっかり小学生の顔になって



います。2～5年生はそれぞれ進級し、少しだけ成長した姿を見ていただけたのではないのでしょうか。最上級生の6年生は、学校のリーダーとして頑張ってくれています。それぞれの授業の様子はいかがだったでしょうか。加美小学校では、子どもたちの頑張りの様子を見ていただく機会を設定しております。保護者の方が来て下さると子どもたちは張り切ります。お忙しいとは思いますが、年間計画に入れておりますので、さまざまな学習や活動に取り組むお子様の姿を見においで下さい。

担任と保護者の皆様との最初の出会いとなる学級懇談を経て、ランチルームでのPTA総会・評議員会と長い時間、大変お世話になりました。お忙しい中、総会は110名の方に出席していただきました。また評議員会では専門部の今年度の活動について協議をしていただきました。お忙しいとは思いますが、178名の子どもたちの笑顔のために学校と家庭が手を取り合って頑張っていきましょう。1年間、ご協力よろしくお願いたします。



託児ボランティア

お世話になりました。

今年度も学校支援ボランティアの方にお世話になり、総会・評議員会が終わるまで託児をしていただきました。ありがとうございました。

全国学力・学習状況調査 4/20



○全国学カテストは今年度国語と算数の2教科でした。6年生は真剣に取り組み、時間いっぱい頑張っていました。今回の結果から一人一人の課題を見つけ、改善に向けて頑張っていきます。

4月の行事から

避難訓練

12日（火）に火災による避難訓練をしました。避難経路を確認し、自分たちの命を守るための大切な勉強です。静かに落ち着いて避難ができました。「おはしも」という避難の合い言葉を忘れないようにすることと、いざというとき煙から身を守るためのハンカチをもっていることが大切です。いつ、どこにいても安全に避難できるようになることが目的です。今年度は、不審者や地震の避難訓練に加えて、引き渡し訓練を学習発表会の日（11/5）に実施します。ご協力よろしくお願いいたします。



離任式

15日（金）に退職や転任された5名の先生方とお別れの式を行いました。今までお世話になった先生方に代表の子どもたちがお礼のことばを伝えました。先生方からは、最後のメッセージをいただきました。お別れは悲しいですが、先生方の期待にこたえるためにもみんなで頑張っていきたいです。

防犯教室

15日（金）に1年生の防犯教室がありました。スクールサポーターの野元さんが、防犯ベルをもってきて下さいました。鳴らし方や「いかのおすし」の説明を聞きました。防犯ベルの付け方を教えていただき、みんな自分たちでランドセルに取り付けました。



児童朝礼

18日（月）に今年度1回目の児童朝礼を行いました。今回は、加美駐在所の亀澤さんに来ていただきました。警察学校でのお話をして下さいました。「警察学校は厳しかったけれど、今頑張ることができているのは、同期の友だちに助けられてきたから。みんなも友だちを大事にしてほしい。」と言われました。

学校支援ボランティア募集中

～地域の皆さん、学生の皆さん、皆さんの力を貸して下さい～



加美小学校では、平成28年度の教育活動を支援していただける「学校の応援団」を募集しています。地域の皆さん・学生の皆さんのお力をお貸しいただきませんか？皆さんの経験や特技をぜひ加美小の子どもたちのために！！

親と子の心のパイプはうまく流れていますか？

○スキンシップを大事にしましょう！

「10歳まではしっかり甘えさせる。そうすることで、心の安定したいい子に育つ。」
甘えることのできた子は、安心感をもつ。これが意欲の元になる。

「甘えやすく」と「甘えさせる」は違う。

「甘えやすく」は、過干渉や過保護など大人の都合で支配することで、子どもの要求をそのまま受け入れること。「甘えさせる」は、子どものペースを尊重し、情緒的な要求（スキンシップや話を聞くこと）を受け入れること。

○心のパイプつまりの予防法、早めの対処のしかた

小学校に入る時期までに

- ①抱っこする。
- ②一緒にご飯を食べる。一緒に遊ぶ。一緒に寝る。一緒にお風呂に入る。
- ③子どもの目を見て話しかける。
- ④子どもの気持ちをことばにしていく。

（「さみしかったんだね。」「痛かったね。」「気持ちよかったね。」など。）

小学校時代

- ①子どもの話を聞く。相談にのる。
（様子がおかしいなと感じたら、声をかけて話を聞くこと。）
- ②一緒にご飯を食べる。一緒に遊ぶ。一緒にスポーツをする。
- ③おんぶ、抱っこも大事。

○しかり方のポイント

- ①人格を否定するようなしかり方でなく、行為をしかる。「○○するのは、よくない。」
- ②何がいけなかったのか、わかるしかり方をする。
- ③今後しかられないためにはどうしたらいいか伝える。

☆子どもが親に自分の気持ちを伝えることができる関係は、すばらしい！

☆子どもの声には必ず大切なメッセージが込められている。子どもの声に耳を傾け、尊重することは、パイプつまりを防ぎ、子も親も幸せになる。



「親と子の心のパイプは、 うまく流れていますか？」

スクールカウンセラー
精神科医

明橋 大二 著

1万年同出版 より